

## 平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 講座 准教授
氏名 Name	池田一人
専門分野 Academic Field	ビルマ史、ビルマ地域研究

### 平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ミャンマーのカレンを事例とした民族生成と民族問題化の過程に関する歴史研究				
<p>研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>本年度は、以下に示す 2 系統の研究課題に取り組む。</p> <p>第 1 に、科研に採択されている「ミャンマーのカレンを事例とした民族生成と民族問題化の過程に関する歴史研究」およびカレンの研究に引き続き取り組む。具体的には、①パアン地方の「カレン」に関わる従来の諸研究とそれが依拠した一次史料の再検討を通してカレン民族形成／民族問題化の史的過程を素描すること、②パアン地方で 19 世紀創始のカレン系諸カルト運動の展開についての基礎的史資料調査、③仏教徒ポー・カレン文字の成立過程とプー・タマイッ伝説の再検討に関する史資料調査の継続、の 3 課題となる。</p> <p>第 2 に、20 世紀前半ビルマにおいてカレン民族をめぐって展開した民族知形成・民族政治・民族意識形成に関する歴史研究という、従来取り組んできた主要な研究課題をまとめる作業を行う。引き続き独立交渉期ビルマのカレンをめぐる民族政治についての論文英語化の実現について取り組む。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	アジア・アフリカ史 (東南アジア・近現代)	地域研究 (東南アジア)	文化人類学 (東南アジア)	史学一般 (歴史観)	
キーワード Keywords*2	カレン	ビルマ	民族	民族問題	史観